

関上地区まちづくり協議会

情報局 → 登録 → 217世帯
 まじりない

2014.8.24
 箱塚屋敷団地

みなさんの意見

道路・公園・公営住宅の
 検討行なってきました

次 ↓
 提案書(案) ← 8/24
 みなさんから
 意見

9/20臨時総会 → 提出

基本は古き良き × 新しい
 安心安全

道路: 南北道路を増やそう → アクセス良
 緑道と田舎

公園: 中央公園大きき公民館と
 一体に。いよいよ会議できる
 ポケットパーク

公営住宅: 3~40% 高齢世帯見守り共生
 戸建て集約地近く。コミュニティ
 ↑ 低層にしていいかも 高齢者観

- 道路のつくり方 幹線道路手前で渋滞し心配
- ↳ 生活道路が東北が道路の道少ない
- 外でお茶のみするかな → ポケットパークいる?

↓ 緑道も通れるようにしたいです。
 日常の安全と災害時の安全(密度下から)

- 港神社は昔から住民とともにある。500坪
 部西整理外
 復興の中心部に再建できるようにしたい。
- ↳ 制度の壁
 住民の声いる。線引の変更が
 影響

- 健康保持のための自転車道
 外から来た方にも配慮を。
- 県道添に商業

- アクセスを良く。足がなく外に行く人も。
- 線道と南北の交差点どう考える?
 貞山堀にかかる橋も工夫。

- 神社のおはなしは広く指が要る
- 公園 住民がどれだけ手をかけるか
 ポケットパーク ↑ これを考ながら量も。
- 全体としていいの良
 ↓ 行政がやること 住民がやること
 共に汗をかきながら
- 3~40% 高齢
 ↳ 特別な新しい町
 ↳ 普通のまちへ
 糧となるものを
 どれだけ計画に入れたか?
- 閑静な住宅街 → 住宅エリア
- 土地利用、建築計画、配電置計画
 緑化計画、生活利便、防災計画
 今度も必要。
- 毎週の役員の方の指がリアルタイムに
 伝わる仕組みをもう少し。
- だいたいこの範囲でも大事
 トイレ
 エラー

閉上地区まちづくり協議会 移動部会(1) 議事録

| | |
|----------|---|
| 日時 | 平成26年8月24日(日) 10:00~12:00 |
| 場所 | 箱塚屋敷仮設住宅 集会所 |
| 出席者 | 一般参加者：10名 世話役：(代表)針生勉、(副代表)阿部ひで、(副代表)今野義正、宇佐美久夫、鈴木政義、沼田智幸、(事務局)南部比呂志 (事務局)コンサルタント4名 |
| コーディネーター | 神戸まちづくり研究所 野崎隆一、辻信一、(記録)東末真紀 |
| オブザーバー | 仙台高専 坂口先生、学生2名、職員6名 |
| 資料 | 資料-0 次第 資料-1 閉上地区まちづくり提案<第一次提案> 世話役案 |

○ 意見概要

□道路

- ・ 津波時に車で避難していたが、幹線道路に出る手前で渋滞していた。
- ・ すぐ前に見えている家に行くのに、ぐるぐる回る必要がある。
- ・ 幹線道路にでる区画道路(黄色の道路)が少ない。
- ・ 外から来た方が、惚れ惚れするような自転車道がほしい。

□公園

- ・ ポケットパークについて、閉上の方は、家でお茶のみをしていたので、なかなか外で話すことも少ないように思う。
- ・ 緑道の延伸の提案については、開運橋に自転車が通れるようにするのかなど、今後検討が必要だ。

□その他

- ・ 湊神社の再建に当たっては、閉上復興の中心に位置づけてもらいたい。

⇒【世話役】まち協で湊神社の配置についても協議し、話し合いの機会を設ける。

- ・ 塩釜亘理線沿いの商業施設は実現すべき。
- ・ 高齢者のために、公共交通アクセスを1番に考えてほしい。また病院、金融機関等の施設ができるということであれば安心できる。

○ 意見交換

【進行】道路、公園、災害公営住宅のテーマに関して、ご不明な点があればお聞きしたい。

- 道路について、津波時に車で避難していたが、幹線道路に出る手前で渋滞していた。車が入ってこないようにするのは今の作り方だが、すぐ前に見えている家に行くのに、ぐるぐる回る必要がある。
 - 【世話役】五差路で大渋滞が行った。今回は信号ありの交差点と立体交差になる。ぐるっと回らないでいいように、南北道路を新たに配置している。
 - 街区から幹線道路にでる区画道路(黄色の道路)が少ないという意見だ。

- 【コーディネータ】避難施設がある。何でもかんでも車での避難ではない。
- 【世話役】今回の津波で、時間のあるときにはより遠くにということを学んだ。名取川沿いの道路で優先的に逃げることを説明するべき。時間がなくなるときには、より高いところに逃げるということから、高い避難施設に逃げるということだ。
- 【市】計画としては、街区にはいる道路を絞っている。
- 【コーディネータ】日常生活と災害時の安全が矛盾している。車だけに絞らないほうがよい。
- 【事務局】災害時のために、車も通れる緑道を通して。交差が多いことは事故が増える。日常と避難時のバランスをどうとるのかを議論すべき。
- 【坂口先生】東側集合住宅の方はそこを通らない。青い住宅地区だけだ。震災前の世帯よりもかなり密度の低い住宅地であり車も少なくなる。どれくらいが住まわれるかという問題もある。
- ポケットパークとはどういうものか。閑上の方は、家でお茶のみをしていたので、なかなか外で話すことも少ないように思う。
- 湊神社はどんどん東に移動し、2丁目に移ってきた経緯がある。住民の移動とともに、神社はその中心にいた。神社の再建に当たっては、皆さんのご協力のもと、閑上復興の中心に位置づけていただければと思う。湊神社と、東禅寺、観音寺の間の駐車場を合わせて500坪程度あった。そのうち、100坪だけが区画整理の範囲になっている。できれば、500坪相当の敷地をまちの中心部に、中央公園ができるならその隣接地に確保してもらえればというのが神社の意向である。そのあたりも踏まえ、どのように進めるべきかアドバイスも頂きたい。
- 【世話役】まち協で湊神社の配置についても協議をし、今後、話をする機会も設けたい。
- 【市】制度的には悩ましい問題である。皆さんの同意のもと、行政側にお話を頂く必要がある。
- 400坪は、線引きの変更によって区画整理区域から外れた。そういう現状も踏まえた検討をお願いしたい。過去ずっと、まちの真ん中に神社があった。
- 【世話役】今回、ゼロからまちをつくっているが、そのど真ん中に神社仏閣はどうなのかという感覚はある。新日和山公園の規模が未定であるが、その一角に神社を集約させてどうか。
- 閑上に魅せられた人間だ。健康保持のために自転車があるが、道路の設計に当たっては、外から来た方が、惚れ惚れするような自転車道がほしい。災害公営の資料に、「県道沿いの土地利用は商業の方が相応しいのではないかとあるが、ここの商業施設は実現するべきではないかと強く思う。
- まちづくりは市で計画すると思っているが、交通アクセスを1番に考えてほしい。病院、金融機関等を誘致することは難しいと思うが、高齢者の足がないなかでこれが理由で地区外を希望する方もいる。そのような施設ができるということであれば、安心できるだろう。帰りたい住民はもっといるはずだ。
- 緑道の2、3箇所、車道が横切っているが、その考え方を教えてほしい。札幌では公園を道路が横切っており、信号がついている。また緑道を新日和山まで伸ばしたいということか。開運橋は車が通れない橋だったが、橋はどうするのか、自転車が通れるようにするのかなど、今後検討が必要だ。神社の件について、神社は宗教法人のため、市も入りづらいし、住民の捉え方もさまざま。新日和山公園には移りやすいかもしれない。
- 【世話役】緑道と道路は交差するが、日常、自動車は横切らない、あるいは朝の通勤時などに横断時間を絞るなどが考えられる。
- 【世話役】緑道を自動車が横切ること、子供たちに交通安全を教えることもできるという話もまち協で議論してきた。
- 館腰でも、自動車の通らない道を通学路としていたが、一方で山崩れの危険もあるとのことだ。

○ コメント

- **【辻氏】**神社をどうすればよいか、2つの考え方が提示された。皆さんの広い議論が必要であり重要なテーマだ。ポケットパークについては、維持管理がずっと必要だ。地域住民がどれだけ手をかけていくかが重要になってくる。そのあたりも勘案して配置や量を検討する必要がある。まちの品格にかかわる部分である。ものづくりでなく、公共交通などのことづくりも含めて、全体として居心地のよいまちになるにはどうすればよいか。公共がやること、住民がやることがあって、力を出し合っていく必要がある。まだまだ考えることがあると思う。まちづくりを楽しんでいただきたい。
- **【野崎氏】**公営住宅が多く、高齢者も多い。かなり特殊なまちができている。どこでもそうだが、何十年もかけて普通の町にする努力をしている。もとの閑上のどういうところが良かったのか。そういうものを種にしていくので、そうした種を新しい町にどれだけ入れておけるかということになる。湊神社も大きな種になる。なお資料にあるブルーで塗った住宅地のところは、ひとつの住宅ブロックという色分けである。みんな閑静な良い住宅地にしようと思っている。区画整理エリアだけでなく、全体のランドビジョンを描かないといけない。船はどうなるのか、昔の遊びがまだできるのかなど広がりを持った議論が大切だ。9月30日に提案をするということだが、その後も議論できることを分けて考えるべき。大まかな土地利用や道路公園の配置などは今回決まってくるが、細かな土地利用や町のシンボルをどうするか、公営住宅の建築計画、道路の緑化計画をどうするかなどはこれからの議論となってくる。
- **【坂口先生】**今後の市への提案スケジュールがあるが、毎週火曜日に世話役が議論していることが、仮設などでリアルタイムにわかる仕組みが必要だろう。またどこかのタイミングで決めることが必要だが、だいたいこれで進めようという方法も必要だ。
- **【代表世話役】**9/20 土 19時からまち協臨時総会を行い、まちづくり提案をご承認いただき、市に提案をしていく。臨時総会を成立させるためにも、是非ご参加いただきたい。

以上